

「遊びが豊かになるための教材研究」
～牛乳パックで作って遊ぼう!～



保育者の役割は、保育の中で、一人一人の子どもがよりよく育っていくための援助を行うことです。そのために保育者が理解しなければならない対象の一つは、子どもの内面の理解(幼児理解)です。そして、もう一つが、子どもが関わりを通して様々な経験を積み重ねるための遊びや活動の理解です。

就学前教育支援センターでは、区内の保育者を対象に、遊びや活動に焦点をあてた、実践的な教材研究研修を実施し、学ぶ機会をつくっています。

★日 時 令和2年8月28日(金) 15:30～17:00 ※受付開始…15:10
★会 場 杉並区立就学前教育支援センター(地下 資料センター)
杉並区成田西2-24-21 ☎5929-9480

★対 象 杉並区内就学前教育施設の保育者

★定 員 8名程度(定員になり次第、締め切ります。お申し込みはお早めに!)

★講 師 杉並区就学前教育支援センター 就学前教育推進チーム 齊藤志乃

★持ち物 牛乳パック(1リットル)…3本、ハサミ、下に敷くための新聞紙を数枚、室内履き、名札

★その他

- ・1階玄関(五日市街道沿い)よりお入りください。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当日はマスクの着用、来訪前の検温、来訪時の手指消毒等に、ご協力をお願いいたします。



幼児は、身の回りにある空き箱や空き容器を使っていろいろなものを作ることが大好きです。自分でかいたり、つくったりすることを楽しみながら、次第に遊びのイメージを広げていきます。

幼児期の造形活動は、立派なものをつくるための時間ではなく、日々の生活の中にある遊びの一つで、作って楽しむ過程が大切です。

今回は、身近にある“牛乳パック”を使って、幼児が遊びのイメージを膨らませ、自分で試したり、幼児同士で伝えたりできるような教材研究をします。研修を通して、保育者自身が作って遊ぶ喜びを味わいましょう!

【申込方法】

・申込期限 令和2年8月14日(金)

・申込方法

園名・電話番号、職名、氏名を記載したメールを就学前教育支援センター宛(shugakumae-t@city.suginami.lg.jp)まで送付ください。

・申し込み後、参加の可否についてメールの返信にてご連絡いたします。